

2021年11月

吉井啓太

ロータリー月例報告 Vol. 16

留学先：ロンドン公衆衛生・熱帯医学大学院 (LSHTM)

今月より一部対面授業が始まり、クラスのみならずクラスを超えたディスカッションが活発に行われるなど、本格的に留学生生活を満喫しています。当然予習の量も多く、内容によってはそれだけで前日の夜が丸々潰れるほどですが、自分の時間もとりながら楽しくやれていると思います。

同時に進めていた北大の博士課程も、無事に博論を提出しました。大学の意向次第ですが、もしかしたら博論発表のため日本に一時帰国する必要があるかもしれません。授業や研究には活発な参加ができにくくなると考えるとマイナスですが、博士課程も同様に大事であり博士号をきちんと取得することは今後のキャリアに確実にプラスになることと、やはり指導して下さった西浦教授をはじめみなさんに一刻も早く恩返しをしたいと考えています。いずれにせよ早く予定を立てたいものです。北海道に帰るのであれば、一旦ご挨拶させていただくかもしれません。

私生活ですが、慣れなのか疲れなのか、健康に不安を抱えています。日本では起こったことはほとんどないのですが、耳から細菌感染を起こして風邪みtainな症状を引き起こしました。またその回復直後には趣味のランニングで足を痛めてしまい、歩くのが苦痛になってしまいました。どちらも1週間程度で改善しましたが、慣れない土地で医者にかかること、及び私生活に影響し始めているので、気を引き締めて慎ましい日々を過ごしたいものです。

師走、12月。クリスマスや冬休み、どんな生活になるのやら。
今から楽しみです。

今月の写真はロンドンから秋の便り。

(左) Green parkの紅葉、秋も深まってきました。

(右) すぐ近くにあるバッキンガム宮殿。その大きさにただ見るのみです。

